



栗山川周辺の紫陽花も、日を追うごとにきれいな花を咲かせています。梅雨入りも近づき、これから雨の降る日も増えてきますね。静かに本を読みたい。静かな所で勉強したい。友達とゆっくりおしゃべりしたい。そんな時に、図書室はいつでも皆さんを待っています。

勇敢なヒロインの物語

6月14日は、田部井淳子さんが北アメリカの最高峰マッキンリー登頂に成功した日です。日本人女性で初めて、五大陸最高峰の踏破となりました。そこで今回は、勇敢な女性が主人公の物語を紹介します。

👤『オズの魔法使い』 ライマン・フランク・バウム：作 守屋陽一：訳 ポプラ社

カンザスでおじさん夫婦と一緒に暮らしていたドロシーは、突然の竜巻によってマンチキンの国へ飛ばされてしまいます。家に帰るために大魔法使いオズのいるエメラルドへ向かう途中、言葉を話すかかし、心臓のないブリキのきこり、憶病なライオンと出会います。ドロシーと3人の仲間が活躍する冒険物語です。

👤『アニー』 トーマス・ミーハン：著 三辺律子：訳 あすなろ書房

ブロードウェイミュージカルで有名な「アニー」の小説版。孤児院で暮らす11歳のアニーは、行方不明の両親を探すために、孤児院を抜け出して旅に出ます。しかし、両親を見つける前に保護され、再び孤児院に戻されてしまいます。どんなことにもくじけず、明るく生きていくアニーの姿に、元気づけられる作品です。

👤『村上海賊の娘』 和田 竜：著 新潮社

主人公の景(きょう)は、戦国時代に瀬戸内海で勢力を広げていた村上水軍の当主、村上武吉の娘です。男勝りで武術の腕もたつ景は、他の海賊達に全く引けを取りません。ある日、織田信長から兵糧攻めにあった大阪本願寺から支援を頼まれた毛利家は、海戦を得意とする村上水軍に協力を依頼します。



～今年の特集では、SDGsの本を紹介します～

SDGs（エスディーゼーズ）とは、「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」という意味です。環境、社会、経済に関する17の目標があり、2030年までの達成をめざす国際社会の共通目標です。

それぞれの目標の内容を知り、現状から見えてくる課題や対策について私達にもできることを一緒に考えてみましょう。

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』 くさばよしみ：編 中川 学：絵 汐文社

2012年に行われた国際会議でのホセ・ムヒカ大統領のスピーチをもとに描かれた絵本です。地球環境の危機は、私達の生き方の危機だと訴え、人類にとって幸せな生き方とは何かを問いかけています。



この本、読んでみませんか？（図書委員長 樹里さんのおすすめ）

『屍人荘の殺人』 今村昌弘：著 東京創元社



皆さんは、初めて心から尊敬した人を突然亡くしたらどう思いますか？ この本は、大学の夏休み中に、友達、先輩、OBが“ある者”に襲われる事件が発生し、1人の女子大生が推理をして謎を解決していく話です。本格的推理小説ではありませんが、物語が進んでいくうちに、いろいろな感情が生まれ、読者をどんどん混乱させていくような面白い話です。ぜひ読んでみてください。